

すばやく簡単に組める基礎



施工要領書 ver.9

この度は、当社の商品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。

この施工要領書は、RESIN WOOD2 及びTHILFEの

2,700×2,259mmのデッキを施工するときの代表的な施工方法です。

ご購入いただきました商品バリエーションによっては

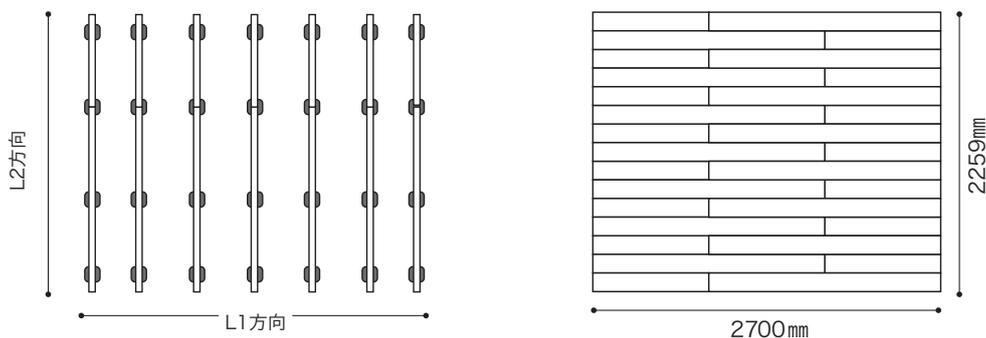
施工方法が異なりますのであらかじめご了承ください。

## 直置き工法の組立て手順

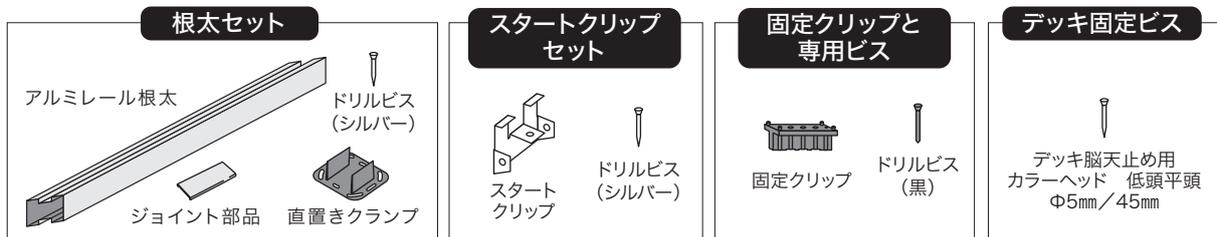
※450ピッチ床板W145 L1800 (1795) 対応規格の場合

### 【 施工完成イメージ図 】

2,700 × 2,259mm

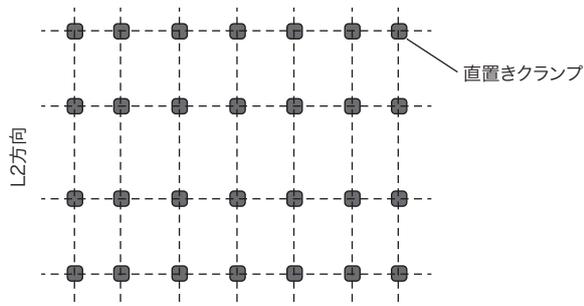


### 【 THILFEのパーツ 】



仕様によっては含まれない材料もあります。デッキ、幕板は記載しておりません。

## 1 直置きクランプの配置



図面※をもとに基準となる線を引き、直置きクランプを配置していきます。この時ビス止めまたはボンド固定はせず、ステップ②以降で根太を接続した後のほうがビス止めまたはボンド固定がしやすくなります。

※「THILFE 根太セット」の各商品ページより図面 (PDF) がダウンロードできます。

直置きクランプをボンドでコンクリートに固定する場合は、屋外用ボンドを使用してください。

※ボンドでの固定は必須ではありません。

【 参考 】

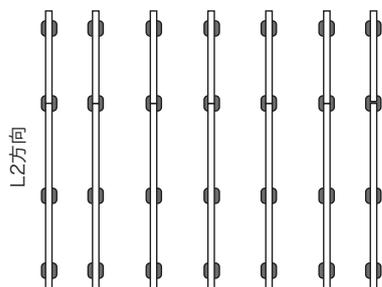
ウッドデッキは風で飛ばされるのか



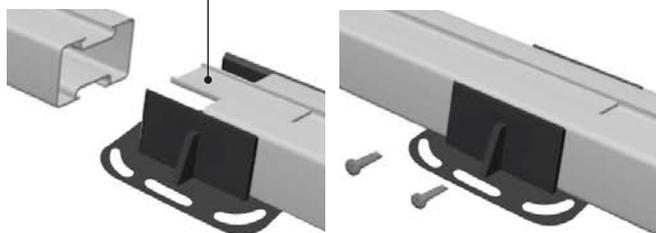
## 2 アルミ根太の設置

直置きクランプに、1,506mmまたは753mmのアルミ根太をL2方向に設置します。

※デッキを建物の壁に近接させて施工する場合、スタートクリップが取り付けにくくなるため、先にステップ④のスタートクリップの取付を行ってください。

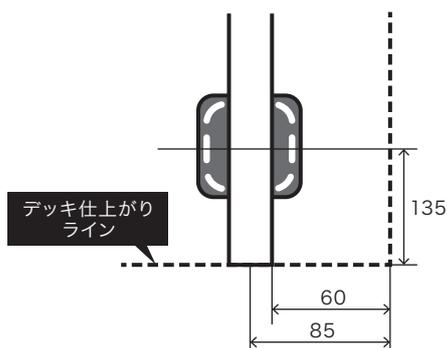


ジョイント部品



### ワンポイント

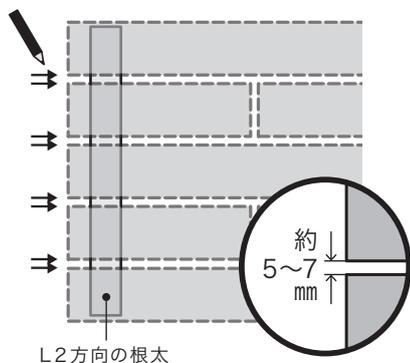
コーナー部の寸法（目安）は以下のようになります。



根太の接続箇所にはジョイント部品を挿入します。また、なべドリルビスで固定してください。

※直交クランプにビス穴はありませんが、下穴無しで容易にビス止めが可能です。

## 3 デッキの割り付けの印をつける



RESINWOOD2は145mmの中で約5~7mmの隙間を開けて設置します。

【例】2259mmの長さに15枚のデッキを並べる場合

$$2259 - 15 \times 145 = 84\text{mm} \quad \text{1つあたりの隙間は}$$

$$\frac{84}{14} = 6.0\text{mm}$$

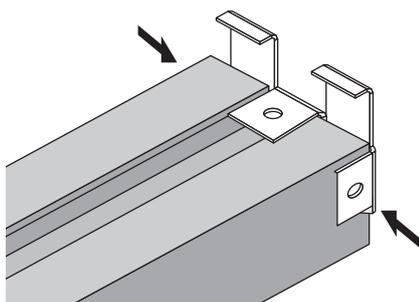
【割付寸法表が生成できます】

RESTAのWEBページ「デッキの自動計算」に仕上がり寸法を入力することで、145mm幅のデッキを使用した場合の割り付け寸法表を生成、ダウンロードできます。



## 4 スタートクリップの取付

デッキを張り始める方の根太の先端にスタートクリップを取り付けます。付属のビスを使用し、両端を固定します（上面は必須ではありません）。



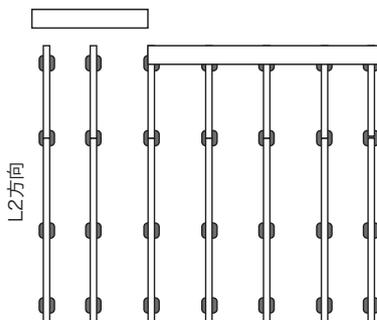
デッキの幅カットなどのため、スタートクリップが使用できない場合は、脳天ビス止め固定してください。

必ず下穴をあけてから施工してください。デッキの伸縮を考慮し、使用するビス（推奨サイズはΦ5mm）に対して、1.5~2.0mm大きい下穴をあけてください。また、脳天ビス止めをする位置は、下図を参考にしてください。



## 5 1列目の仮配置

必要に応じてデッキをカットし、1列目を根太の上に並べます。



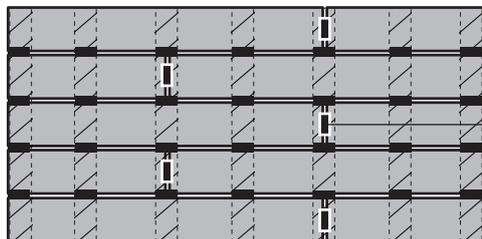
## 6 1列目クリップの仮固定



デッキにクリップをはめ、デッキが割り付けの線の位置にあることを確認し、黒いドリルビスを使ってクリップを固定していきます。この際、ビスは締め付けしないでください。締め付けると次の列のデッキがはまらなくなります。

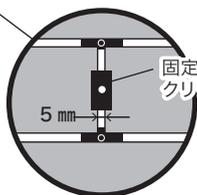
通常、固定に使用するビスはクリップの中心の穴に対して1点の固定で十分です。スロープを作る場合など、クリップに強い不可がかかる場合などは、適宜2点止めにしてください。

## 7 デッキの仮固定



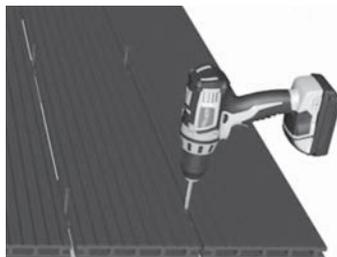
■ 固定クリップ ▨ 根太 ■ スペース (固定クリップ)

2列目以降も同様に、根太に引いた割り付け基準線通りにデッキが配置されていることを確認しながらクリップを順に仮固定します。最終列はスタートクリップまたは脳天ビス止めで固定してください。



床板の継ぎ目部分はデッキ材の伸縮を考慮し、約5mmの隙間を開けてください。スペーサーとして固定クリップを代用することもできます。

## 8 幕板の取付



デッキが均等に配置されていることを確認し、全てのビスを締め付けます。

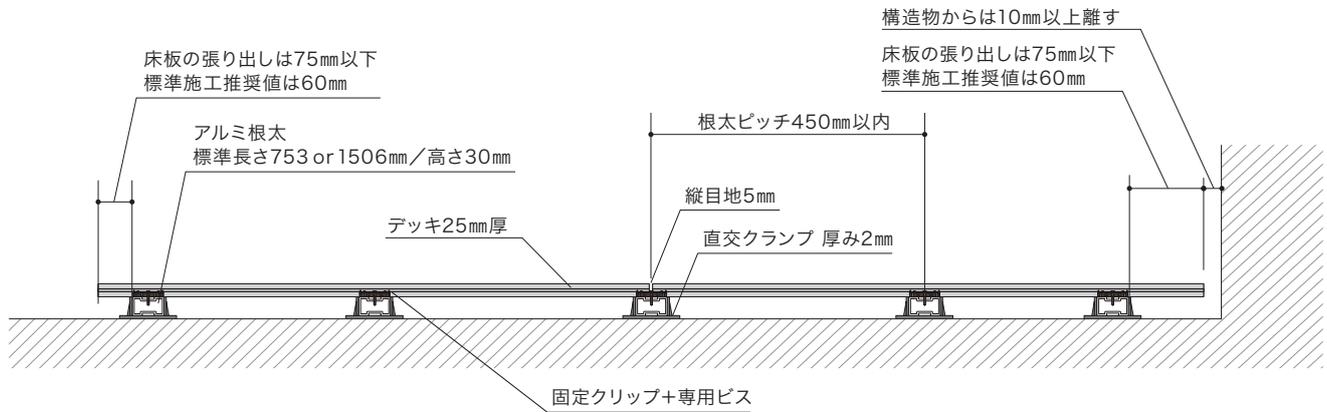
## 9 完成



施工完了後、製品にがたつきなどが生じていないことを確認してください。

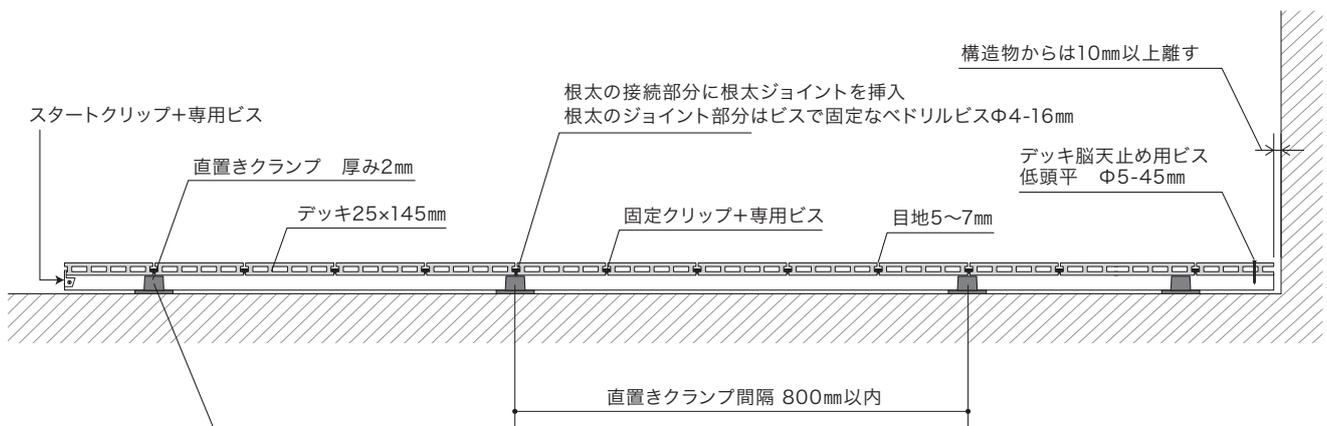
## 納まり図

## L1方向



## 納まり図

## L2方向



※直置きクランプを下地に固定する場合、別途アンカーまたは屋外用ボンドを使用してください。  
風対策が必要な場合は全ての直置きクランプとアルミ根太をビスで固定してください。